## STORAGE MEDIUM WITH RECORDED SELECTION MENU SCREEN

Patent number:

JP2000132953

Publication date:

2000-05-12

Inventor:

MAMETA KUNIHIRO

**Applicant:** 

TOSHIBA DEGITAL FRONTIER KK

Classification:

- international:

G11B27/34; G11B19/02; H04N5/93

- european:

**Application number:** 

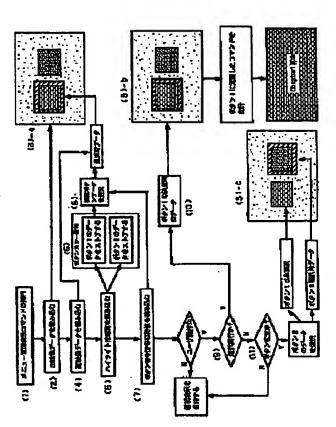
JP19980301440 19981022

Priority number(s):

#### Abstract of JP2000132953

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a storage medium where a plurality of selectable images are displayed as a multi-screen motion picture, and expressive menu screen data where a button function is added to each motion picture of the motion picture is recorded.

SOLUTION: In a storage medium where menu screen data according to the DVD video standard is recorded, selection menu screen data is recorded, where the selection menu screen data is composed of a main part image data group that displays a plurality of main part images (a), and a highlight information group (b) that defines main picture data that displays a main picture including a multi-screen motion picture where each main part image is edited on a screen, sub picture data that displays a sub picture on the screen by overlapping with the main picture, and a command that adds a button function for selecting and determining each motion picture to the sub picture for each region for covering each motion picture on a multi-screen of the main picture and displays display color on the selection and/or determination of the button and/or the main part image corresponding to each motion picture being selected on the determination on the screen.



Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

(19) 日本国特許庁 (JP) ·

# (12) 公開特許公報 (A)

(II)特許出數公開發号 特別2000-132953 (IP2000-132953A)

(43)公開日 平成12年5月12日(2000.5.12)

(51) Int.Cl.\* 概例記号 PI 5-72-1\*(参考)
G11B 27/34 P 5C053
19/02 501 19/02 501C 5D077
1104N 5/93 Z

審査請求 有 請求項の数3 OL (全 15 買)

(21)出票書号 特惠平10-301440

(22) 出顧日 平成10年10月22日(1998, 10, 22)

(71) 出版人 599009024

東支デジタルフロンティア株式会社 東京都港区高齢三丁目15番1号

(72)発明者 並田 邦吉

東次都中央区日本相談町2-62-5 株式

会社ピッツ内

(74) 代理人 100077849

分配土 類山 佐一 (外1名)

Fターム(参考) 50053 FA24 GA11 G805 GB11 GB12

· CB38 HA30 JA03 JA18 JA24

**KA24 LA08** 

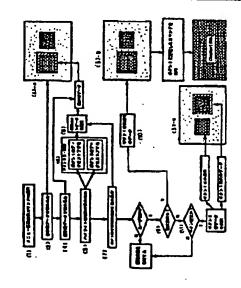
\$0077 AA25 BB11 CB15 DC22 DD05

EA33 KAO7 HC27 HD01

#### (54) 【発明の名称】 選択メニュー製御を記録した延録媒体 (57) 【要的】 (修正有)

【課題】 選択可能な複数の画像をマルチ画面動画として表示しこの動画の各面別動画にボタン機能を付与した表現力の豊かなメニュー画面データを記録した記録は を提供する。

【段決手段】 DV Dビデオ規格に強 じたメニュー面面 データが記録された記録は体であって、(a) 複数の本価面像を表示する本環面像データ 要と、(b) 各本環面像を指集したマルチ画面的動画を含む主映像を感面配に表示する主映像をと、主映像のマルチ画面の組動画を覆う残坏ごとに副映像に付記個別動画を選択決定するボタン機能を付与し、ボタンの選択時及び/又は決定時の表示色並びに対定時に選択された個別動画に対応する本環画像を画面に表示させるコマンドを定確するバイライト情報群とから構成される選択メニュー面面データを記録している。



【特許は本の作画】

□は求項 1〕 DV Dビデオ規格には じたメニュー画面 データが記録された記録は作であって、(●) 税款の 本席画像を表示する本席画像データ界と、(b) 材配 も本席画像を表示する本席画像データ界と、(b) 材配 も本席画像を展集したマルチ画面動画を含む主映像を画 面に表示する主報像データと、対記主映像と登れて 最を画面に表示する記載像データと、対記主映像のマル チ画面のも面別が画を覆う頻なごとに対記記映像に対記 値別が画を選択決定するボタン供配を付きするととも に、少なくともボタンの選択時及び/又は決定時におけ ろ表示色並びには定時に選択された個別的通に対応する 本件表面像を画面に表示させるコマンド 記録されてなることを特徴とする記録は作。

【日本頃 2】 対に到収度データは、分乗、パターツ、 投場色1及び延続色2からなる任本に定義可能な4種の 原性から運ばれた少なくとも1種の歴性を有し、も課性 はから運ばれた少なくとも1種の歴性を有し、も課性 はつることを検察とする経過程、17年のでは終生し

いろことを持数とする経水項 1 記載の記録経体。 【経水項 3】 対応ハイライト体製器は、ボタンの傾向 を示す位置体範、対応ボタンの傾向における選択的及び 決立時の各域性の色及びコントラストの情報型がに決定 時に実行されるコマンドからなることを特数とする経球 項 1 又は2 に対の記録は体

使用の計画な数数1

[0001]

「民味の深する技術分野」本民時は、被数の本席通像を表示する本籍画像データと画面に表示すべき本籍画像を選択状定するメニュー画面データがDVDビデオ基格には じたカズで記述された記述は体に促り、特に、複数の本版画像の内容をマルチ画面が重として表示しこのマルチ画面が画の名の対数画にボタン教育を付与することにより表示品質と使り作を向上させたメニュー画面データが記述された記述は体に関するものである。
【0002】

【位来の技術】従来から DV Dビデオ規格には、じた方式 で収扱の本項画像を記録した記録は序には、防定の本項 画像を選択、決定して再生させるためのメニュー画面を 表示させるメニュー画面データも記録されている。 【0003】なお、本明役者において、DV Dビデオ規

【0003】なお、本明智書において。DVDビデオ提格とは、DVD規格の中の両生寺用ディスク(Read Only Diss)のアプリケーション規格であるDVDビデオ社成市に携揮された規格をいい、具体的には両生寺用DVD社区面デバートコ・ビデオ社区面パージョン1、0 1996. 8 (GVO Specifications for Read-Only Biss/part 1, Video Specifications Version 1,6 fugust 199

【0004】本来明に関してこのDV Dビデオ連絡とは 缺しない作画で大変されたDV Dビデオ連絡も本明報書 におけるDV Dビデオ規格によまれる。 【0005】また、本明語会において「本保面像」とは、映画、ゲーム、製味には、実験には、無計配は、数 育技科等の本来の再生目的の「動画」又は「静止画」を 意味しており、「拡散の本稿面像を構美したマルチ画面 動画」とは、記述された複数の本稿画像をマルチ画面の 動画としてその全部またはその一部を同時に面面に表示 したものをいう。

【0006】図10はDV Dビデオ技術における記録は 体(光ティスク)に記述されたデータ界のデータ構造を 株式的に示したものである。

【0007】記録媒体1に記録されたデータは、 其生統 個に対して制的情報として他(其生情報2と、本来の記 建筑版であるVOB(Video Object)3から情報されて いる。 VOB3は、VOB科物情報、サーチ情報、映 像(Video)情報、母声(Aud Io)情報、歌風信報等から 情報され、これらの情報とその表示される内容からメニ

ュー保地と本情報社に区分することもできる。 【0008】このような記録はは、1は、DVDビデオは 村には、した両生製造4にセットして両生体材2とVO8 3を火学式設数ペッドのような試数設置を介して両生製 選のメモリに試み込まれた後、記録体験が両生されて規 吸食が適回に表示される。

【0009】 DV Dビデオ状はにおいてメニュー画面を 棒成するデータは、一般に、図14のAに示すように、 「主味像(Video) データ」、「副映像データ」及び「ハ イライト状体的」の条件がよカナいる。

イライト技能的」から移址されている。 【0010】 近来、これらのデータのうち、「主映像データ」 は答本となるメニュー画面の合泉をなすが止面データで移成されていた。

【0011】「飲味像データ」は、 骨鬼、 パターン、蚊 妖色1、 広域色2から なる 元城可能な 4つの 尿性を 変して ており、 これもの 少なく とも1つの 原性を 定域して この 尿性について された とこントラストを 変して うるように なっている。 この 『耐食像データ』は主教像に対する位点、 影状及び色の データを 持った ピットマップデータで 保護され、 従来、 メニューそのもの、 すれち文字 で図形を表す 画面 データとして 用いられて いた。

【0012】「ハイライト技能料」は、割残像にポタン選択機能を与えるとともに、ボタンの選択的及び決定時におけるコントラスト。表示色、並びに決定したときに定行されるコマンドを定義するものである。 【0013】 従来のDVDビデオ場所に増した記述は体

【ロロ13】は来のDVDビデオ規格に強っした記録は何のメニュー運動データの様点を、阿昭を用いて車に呼ば に以明する。

(0014) メニュー運動の介景となる主味像データ (1) による静止面には、この静止面に対する位置、映像の形状 (パターン) 及び色 (紅染色1、紅泉色2) のデータを持った部映像データ (ピットマップデータ) (2) [Charter] 、「Charter2] 。「Charter3」が異れて表示されて画面(3)が得られる。さらに、砂味像

(2) にハイライト情報群 (4) によってポタン資配が が与され、ボタン連択呼及び決定時における表示を、コントラスト並びに決定所に支行されるコマンドが定権さ わてメニュー画面が得成されている。

【0015】なお、このメニュー返回では、メニューが最初に実行されたときにハイライト技能器(4)の中から別はに設定されているボタン最も初期値(5)によっ て選択された一つのハイライト保設により定義された画 例(6)が表示される。 【0016】配15は、図14に示したメニュー画面の

データを記録した記録は体(例えば光ディスク)から図 示を省略したDV Dビデオ以格に始 貸して何以された何 生装造がメニュー面面を表示するまでのフロー図であ

【0017】 図15において、其生味識がメニュー画面 の表示コマンドを発行すると(1)、其生純佐のデータ 和取装造(例えば光学式語取ヘッド)は、メニュー部面 データも記録した記録は休からメニュー画面の分表となる う好止画の主映像データを切み込み(2)、その主映像 データ(骨条的止衝)(3)を延囲表示合成パッファ (4) -= に枯納する。

【0018】次に、再生税益は同じ記録は体からメニュ 一項 目「Chapteri」、「Chapteri)を表示する副政像データを設み込み(5)、その副政像データ(メニュー項 日)(6)を画面表示合成パッファ(4)- 6 に特的す

。 【0019】 さらに、 再生状素は、 同じ記点媒体からハイライト体解幹を選択するボタ ン母号切時値を汲み込み(7)、その切成ポタン母号データを再生収定のメモリ(8)にストアし、指定の切切録データを選択し(9)~e、表示合成パッファ(4)

- e に始終する。 【0020】以上の再生報道の動作によって正面表示会 点は完成し「Chapter1」が選択されていることを示す画 団(10)~。が表示画面に表示される。

【0021】 太にユーザー袋 作による選択、女変のプロ 一を説明する。

【0022】図15において、メニュー運用表示(1 O) - ●が保持されている状況で、 両生状造はユーザー 紙 作の有無の利料を行う(11)。 ユーザー機 作があっ た場合には選択状態が決定されたかどうかを刑疑する

[0023] 決定状態と判断された組合は(12) Y 海生装造のメモリ(8)に伝えられ、切別運択された状態のポタン表示データ(9) — a は、決定状態表示デー タにほき換えられ(9)~6、ポタン表示が決定会に変 更されたデータが表示合成パッファ(4)~ 6に発動さ わる。そして、表示画面は選択表示が決定表示に変更さ わ(1 D) - b、さらに決定されたボタンに付加したコ マンドが実行されて(13)、対応する本相の再生が行

われる (14)。

[0024] 図15の画団表示 (10) - \* が保持され ている状態で、ユーザー袋 作が追択決定でないと特殊された場合は(12)N。 ボタンの大変であ ろかちかの刊

いかなされる(15)。 【0025】 ボタンの変更であ ると私切された場合は (15) Y、 K主転返のメモリに伝えられ(8)。 如別 選択された状態のボタン(9)~。は別のボタンの選択 状态に変更されて(9)~。、表示合成パッファ(4) ーoに始めされ、メニュー画団は「Chieter2」が選択さ

わたように表示される(10) - e。 【0025】 DV Dビデオ機能においては、図15にお けるメニュー文字(5)は、ポタンを支行した後の英生 される内容を示している。

[0027] LNLUNS. の表現は頂えるデータが耐味像データでピットマップの 苛止収益のみであるため、そのメニューが表現できる内 容が取られており本規範性の内容が理解しにくいという 何思があった。

【2028】 また図15の主味像データ (2) として妙画を扱うことも考えられるが、主味像データにおける妙画はせいせい分表画面として広用されるだけであり。 メ ューのボタンを実行後の本属画像の実生内容を表現す るには不十分であるという問題があった。 【ロの名字】 きらに、近来のメニュー運動では、ボタン

の傾射が投いため、 DVDビデオ規格性 肌のパソコンで 其生するような場合にはマクスクリックによるボタンの ் 作性が悪いという問題もあった。

[0030]

【発明が解決しようとするは257 本契明は、このような 従来のDVDビデオ技術に思 負した記録は外におけるメ ニューを回り表現力の不足を解決しようとするもので、 DVOビデオ級特においたメニューを団データが配換された記録は存するって、選択可能な収取の必要又は呼止 画をマルチ画面均画 として表示 しこのマルチ画面数画を のものにポタン質能を付与した表現力の夏かな、 袋 作性 の良好なメニュー画面を何式し終るメニュー画面を記録 した記録は体を提供することを目的とする。

[課題を解決するための手数] 本発明の記録は体は、D VDビデオ以降に対したメニュー部面データが記録された記録は作であって。(e) 放数の本語画像を表示する本部画像データ群と。(b) 対配合本語画像を研集したマルチ画面的画を含む主味像を画面に表示する主味像データと、対応主味像を図れて前帳像を画面に表示する主味のデータと、対応主味像を図れて前帳像を画面に表示する る刑唆告データと、対比主義他のマルチ面面のも値別数 重をほう時間ことに対記刻映像に対記値対数画を選択決 大するボタン教料を付与するとともに、少なくともボタ ンの選択特及び/又は決定時におけるを示会型がに決定 時に選択されたの対数論に対応する本紙衝金を面的に表

示させるコマンドを定領するハイライト情報物とから様 好される選択メニュー画面データが記録されてなること を終散としている。

【ロロコ2】本発明における主政性データは、本籍連進 が砂重の場合には本席重像そのもの又は本席画像の内容がよくわかる野分を解集した的画。本席画像が絵画のような野山画の場合には例えばその絵画を作者が実明する 地面の軌面などの複数の個別軌画を、分表面面像無針と ともにビデオ合成研集してマルチ画面の合成画像製材を 作成し、この合成値像素材を収得データとしたものであ

。 【0033】 DV ウビデオ収格に対ける副政権データ は、 非来、パターン、 転張色 1 及び転換色 2 から なるほ なに定義可能な4種の尿性の中から少なくとも1種本文 我可能とされ、も単性はそれぞれ表示を及びコントラス トを定義可能とされている。

【0034】すなわち、耐味のデータは、高低全体の中で、特性を指定して存成、パターン、拡張を1及び拡張 を2のうちの少なくとも1つの単位を正確し、さらに、 を異性について表示色及びコントラストの定規をすることができる。この割成像データは主吸像データと重ねて 表示され、過常、主映像の個別が直と重なる規模のコン トラストをO(ゼロ)と定義することにより、画団上に主味像の個別動画が表示されるようにしている。

【0035】ハイライト情報弊は、別娘母データに対し てかくものであり、ポタンの採収を示す位置情報、選択 時の色及びコントラスト協設。決定時の色及びコントラスト体報並びに決定時に実行されるコマンドから特点さ れている。 なお、選択と決定は通常一通の勢件で行われるから、始計によっては、ポタンの選択特及び決定時における表示を(及びコントラスト)のいずれか一方を省 ぬすることも可能である。

【0036】決定所に実行されるコマンドとしては、選択及び/又は決定時の色及びコントラスト情報で指定さ

れた個別的面に対応する本稿画像の英生を実行するコマ ンドが用いられる。

【0037】 本発明の記録II休は、DVDビデオ技格に よる専用の両生数数によって両生されるが、DV Dビデオ技術に呼吸した両生物能を指する基金であれば、例え はパソコンによっても其生することが可能である。

[8000] 【作用】本発明の記録試件は、DVDビデオ規格に誰 じ た両生状況で再生することにより、も何別的画をのもの におタン表示の付与されたマルチ面面が表示される。そ して、マルチ医療対応の中から見たい本席面像に対応す る引封動画を選択、決定すると選択、決定された信別的 差のポタン表示の色(及びコントラスト)が太わって選 択、決定されたことが現立的に記述できるとともに、コ ドが実行されて選択、決定された個別数面に対応す る本質画像が表示画面に表示される。

【0039】本発明においては、本規画他に対応する曲 別数率がマルチ画面で表示されるとともに、 名の別数率 がポタンとして表示され、かつ処別的面そのものにボタ ン教院を持たせているので、 表示と娩 かにダイナミック ソコンで再生する場合には、メニュー画面上の見たい例 対処面にカーソルを移動してクリックすることにより対応する本質面像が再生されるようになり、見たい妙画に 状以を集中したままでクリック操(やもすることができるので検(作式がきわめて良好である。 また、 歯的が高の面面の全体がスイッチ科和となるためパソコンで両生する 組合の境 作性も良好である。

【実施例】以下、本発明の実施制について説明する。 【DD42】(文説別1)図1は、この文語的に用いられる個別的画をマルチ画面で表示する「全味をデータ」の製作通知を収え的に示すフロー図である。

【DD43】ます。本席効率であった別的面を付っ、機 別数重象付っとともに、常泉道となう門一地面を撮影した妙画素付っを用念し(1)、これらをビデオ合成成果

例によってビデオ会域開業(Digital Video Effect) (2)して合成的画書好(3)を作成する。 【0044】(4)はこの合成的画書材(3)の1ツ-ンを表したもので、値別的語彙けっによる値別的を語 (5)と、値別が通常けっによる値別的画(6)が考案 画的画彙材付っと重ね合わされて表示されている。この

合成が悪名社(3)を、 再生すると、 何知が悪(5)と 値割が悪(5)が辞止した会成(7)の中で、 それぞれ 射域に対いているように見える。

【0045】この合成的遺伝は(3)をMPEQ-2エンコードすることによって(8)、本光明における主義 色データ(1) が得られる。

【0045】 62は、この実施制に用いる「お味食チータ」の製作過程をは式めに示すフロー因である。 【0047】まず、割えはパソコンのグラフィックソフトウエア等を用いて図示するような720箇余×420 画数のビットマップデータを作成する(1)。

【〇〇48】 このピットマップデータの内の矩形の特 (3) は、図1の(4)における面別的面(5)

(5) を図じ位置と寸法とされており、図2のほ形のは (3) の外側の部分は、図 1における骨炭(7)の位置

【DD49】このピットマップデータは、DVD割収益 規格に地 じて以下の条件でエンコードされている。 ぶった。 しくなっかあげ (エノコード さいている) 【0050】 (4) はこのピットマップデータのもピク セルモ定領する優件であ り、この実践例では (2) 毛令 呆ピクセルとして。 (3) をパターンピクセルとして之 RLTUS.

【0051】 (5) は (4) で主教したおピクセルを割 収度として主収性に重ねて発色させる場合の色を定用し TUA

【0052】また。 (5) はひピクセルが主収金に対し で対つコントラストを主殺している。 この文助例では きどりを小共にコントラストの(ゼロ)を指定してお り、保護するハイライト保紹のチータでこのコントラス ト間の旧文文文が行われないと色は発色せず。見えない ことを意味している。この別岐色データを主味色データ と量なて再生した場合、別岐色データのコントラストロ (ゼロ) に定務された傾転では主政後データによる映像 だけが見えることになる。

(0053) 以上の条件で別項数 (1) をDVDビデオ 近悔に第 じてエンコードレ(7)。 DV Dビデオ収付に 20 対した割岐後データ(8)が行られる。 【0054】 図3は、割岐後を主義後に異なて選択完合

させたり、盗択決定された時の発色、ボタン何計のコマンドま行を行うための情報であ ろハイライト体報算のデ - 9相遇を示す回である。

【0055】 同間において、 (1) は聞きにおける時度

性のピットマップデータ(1)である。 【0055】 図3の(1)のA、B、D、Cで図まれた 周切をボタン1として定義し、E. F, H, Gで回まれた初日をボタン2として定義するためのハイライト債報(2)を、以下の紹介で定義する。

【0057】 ハイライト内線(2)は、ボタンカラー体線(3)、ボタン対象(4)で作成されている。 (0058】 ボタンカラー体線(3)は、ボタン体線

(4) で定義するポタンの何れにも適用することができ てきポタンの選択状型時と決定状態時の色を定能し、図 2の(4)に示した事級ののピクセルの内。 図3の

(4)で支援したボタンの特項に含まれたピクセル質の 選択色、選択時のコントラスト及び決定色、決定時のコ ントラストを文献する。

たポタン決定時には到収役のパターンピクセルが比較さ に見らし、 分太声はコントラストロ(ゼロ) とし知色さ せない、と定程している。

【0050】このポタンカラー仮根は3種類の定義ができるがこの例では1世別のみ度用する。

【0051】 ボタン体報(4)は、ボタン1及びボタン 2をそれぞれ別面に、 どのボタンカラー銃 観を使用する か、直部のとこの様々がどのボタンとして指定するか。 さらにボタンが決定された時に支付されるコマンドをそ

れてればまする。 【0052】この何では、何れのボタンもボタンカラー 体配1を使用し、特対人、B、D、Cをボタン1と指定 し、特対6、F、H、Gをボタン2と指定して、各々の ボタンに利用のコマンドを与えるようにしている。 【0053】 図4は、以上の「全職権データ」、「別職権データ」及び「ハイライト講解」からDV Dビデオは特に関係したアレゼンテーションデータが作成される域

市には めしたノレモンテーションテータかけかられるは そを示している。 【0054】 約4の(1) 加図 1 で作成された主義をデータ。(2) 加図 2 で作成された別義をデータ。(3) 加図 3 で定義したハイライト情報的である。 【0055】 これらのデータをOV Dビデオ場格にな じたアレゼンテーションデータを作成するためにマルチブ レックス (4) することによって、ビデオオブジェクト (Video Object) のデータ (3) がかぬされる。 [0055] このビデオオブジェクトデータは、204

8パイトを1パック単位として、1個または複数のパックに分割された主味性データ、回味性データ、ハイライ ト好報のパイナリデータである。

【0067】ハイライト技術は(5)のNY\_PCKに、主映 色データはY\_PCK に、また割束像データはSP\_PCKに配抗 されており再生研究はそれぞれのパックの内容を解説し て出兵数のパックをいみとる。

【0058】以上のビデオオブジェクトデータによる水 発明の記録試体をDV Dビデオ規格に30 美した両生状型

で其生する場合の動作を図ったよって収明する。 【0059】 図ったおいて、図示を名称したDV Dビデ 才規格に埋 試した英生敬意からこのビデオオブジェクト データによって作成されたメニュー画面を表示するコマ ンドが発行される(1)。

【0070】 このコマンドで、 図4のVJCK 住収性デ ータ)を必要金取み出し、日1のツーン(4)を高速に

表示する (3) - 0。 【0071】 この返回は201でかばしたが返返日である ので2つの意味が高が乳をに効いているように見える。 【0072】 太に、 副統領データ (図4の (5) の学」 CO を必要登録み出す(4)。

【D073】この副映像データは図2で作成したものであるので、全てのピクセルは図2の(6)で定義してあ るように主味のに対してコントラストロ(ゼロ)で作之 してあ るので表示はされているが見えない状態となって

【ロロ74】 さらに、ハイライト情報等 (図4の(5) のAV\_PCIO を必要金額み出し(5)、ハイライト情報を取得し、再生装置のメモリに持続する(6)。同時にボタ ン田号切切はも読み込み(7)、ハイライト体矩阵の内。 ポタン1の貨糧を選択時のデータとして使用する (B) .

【DD75】 すなわち、ポタン1は図3の(4)で、ポタンカラー供報1の選択会のデータで採垃み、8, C,Dの中を始色するように支援されているのでパターンと クセルゼは女色で主味像に対して十分なコントラストで 発色している。 また方景ピクセルはコントラストロ(ゼ

口)で担定されているので検帖内の分表ピクセルは白色 || 旧記すれていても完色はしていない。一方ボタン2の 方は選択されていないのでハイライト情報は使用されず || に割乗金データのみが存動であ るが制造したよのでハイ ライト質解は使用されずに到表面データのみが複数であ るが対述したように収集曲データは全てコントラストの (ゼロ)とされているので見えない。

[0076] 以上の通り (3) - oの面面で領域A B, C, D及びE, F, H, Gの中は個別的面として再生されており、その個別的面はメニューそのものを表現 させることができるので再生内容がメニュー画面の状態 で十分に表現し得ることができる。

【ロロフフ】ユーザー袋 作におけるポタン佐にたついて さらに説明する。

【ロロブ目】 再生研念によって、ユーザーによるポタン 後 作により達以中のポタンが決定されると(9)、図3 のポタンカラー時報(3)のポタンカラー体報1の決定 色で支軽されたデータにパターンピクセルの色が変化し て(10)、画面は大色から社会に文化する(3)

--【ロロ79】さらに、このボタンには見文時に文行すべ きコマンドが修定されているのでこのコマンドが実行さ

【0080】この例ではボタン1にチャブター1を再生するコマンドが定性されているので本版のチャブター1

の両生が別的される。 【0081】すなわち、傾地人。B. C. Dの中で高生されているの別が適かボタン1の機能を有しているように概範しており、その個別的画によってボタン1で表す。 される英生内容がメニュー西田で十分に表現できている ことになる。

i

:

【DOB2】其生装置によってポタン2に選択が変更さ わた場合(11)、再生状态のメモリに恰納されている ボタン2の攻殺(5)が選択時データとして採用され、

ボタン1のデータとなる。 【0083】ボタン2世回3の(4)で似転をE、F。 H. Gと指定してあ ろのでその様型に対応する割配像学 ータとハイライト体的によって仮址E。F。H。G内の 事映像のパターンピクセルが変色に弱色し、傾近A。 B. C. Dは非選択状態なので見色されず(3)~ のよう

に選択表示が多数したことになる。 【0084】図5万字図12は、この実験制にを終されるテータ等とコマンドを【DV Dビデオオーサリングン フトウェア シナリスト 2) も住用して表したソースリ ストである.

【D085】 このソースリストをコンパイルすることに よって、対域した機能が実定される。 このソフトウェ アの特徴として四4の主味像データ(1)をYideo、割 歌律データ(2)をSubploture、ハイライト情報(3)をImposeと思い、 さらに図4 でマルチプレックス(4)

するデータモTrack とみしている。 【0085】したがって以下のソースは(1)。 (2)。(3)をそれぞれ支援してTrackと答う名称で (2)、(3)をそれぞれ文明してTrack マルチプレックスする特成になっている。 【0087】以下も四か示す内容を以明する。 (0088) (36)

STERRODjects for Motion Manu SHEER

Mis Color Satura to create Subplicture Vindom 知識 副政権、ハイライト技能で使用するカラーパレットを (R. G. B)の数値で指定し、以近のソースの中でこ こで支援したパレット番号を引用する。 【DOSS】DataltConversionRuleは図4の(1)を作 成する場合。 ここ仁文教 したROB色でピットマップ恩 後を作成するとそれぞれのピクセル領域が定義される。 つまり、RGB(128, 25%, 128) のピクセルは骨末ピクセ ルとして定覧されることになる。

[0090] @7) BEESource Files BEE

8 Subpleture Default color setup for Motion Platur e Tindow

44 劉晓俊データ定務名 ここで図2で行った町映像データの定義を行う。 【ロロタ1】定数名をGLMLssa としている。 図2の (1)で作成したビットマップはFilePathで担定したディレクトリニファイル名がAgnSes.a として収拾されて いる。DisplayStartでこのピットマップを表示する色 コントラストを定性する。

【0092】この別ではいい(1,1,3,0とは拡張を2と クセルむはカラーパレット母号 1。 蚊気色 1 はパレット 2、パターンはパレット3、骨架はパレット4で色粉定 する事を意味する。Contrast(0.0, 15,0)は色指定と同じ 児母でそれぞれのピクセル部のコントラストを指定する。 この何は発見ピクセル部のみコントラスト1 5で沿 まし、それ以外は全てコントラストロを指定している。 (0093) (EB)

料料 ハイライト情報定義

2 Subploture Highlight on for attribute for Notion Pietwe Window

こで図3で行ったハイライト情報の定義を行う。 [0094] 定株名をson\_1\_imess\_1としている。 butt enColoriato でご経球のボタンカラー情報を定数する。 ButtonColor inte 1 ではte lectionColorで選択合モ( 奴 気色を、放気色で、パターン、分乗)の原母でカラーパ レット音楽を指定する、SelectionContrast C選択色の コントラスト)、ActionColor (決定色)、ActionCont rast (決定をコントラスト) も上記の原語で定轄する。 ButtonMoはボタン体報である。SuftonMo 1ではButtonPo sition でボタンの位置模型を指定する。この例では図 3の(1)のCAモ(X-43, Y-112)、日本モ(X-534, Y-22 り で回えれた奴形A。 B. C. Dを担定する。Buttonk

diacentで使用するボタンカラー特報と異生製造が持っ ポタン部的十字キーの移動方向を指定する。この例で (2,2,2,2,1) 以十字キーをどの方向に動かしてもポタン 2に移動し、ボタンカラー情報は1を使用すると定義し ている。ボタン番号初期値は対途に定轄される。 (0095) (E9) 邓 主政会主张 # Video ebject should be edited to layer Subplictur

e window with high light ここでメニュー函数で使用する主映像を定務する。

【0095】 文質名をVideo OAJLog. v としている。 図 1でかぶされた主味像データ(3) をFilePathの中にファ イル名v3fa5og.v で柏柄している。 [0097] (211)

SEF Video Object for target from the Menu SES CB. Frack CA.Per I. V DUFFrack CA HadvELOX= ュー画面のボタンに定轄されたコマンドで再生される本 揺のfrack の定義である。

(0098) (212) ## メニュー西面定義

ここで回4の(4)で行うマルチプレックスするデータ Track を文殊する。 定務名をTrack GA」Legu としてい る。 図 4の (1) の主映像は上記で定路したVideo = "8 A」とは、V を、図4の(2)の創政性データは上記で定 親したSubpleList = SA\_Mog.mを、図4の(3)のハイ ライト情報は上記で定義したImposeListe son』a\_impose \_1 を使用して図4の (4) を行い、図4の (5) のデ 一夕を作成する。

(発明の効果) 以上詳細に説明したように本契明によれ は、DVD規格に準 じたメニュー面配データが記録され、 た記述114において、選択可能な技技の本格画像をマルチ運動があとして表示するとともに、このマルチ画面が 画のも歯対が画におタン税論を付与したので、メニュー 正面を表現力量かに表示することができる。 【0 100】 また、 DV D規格に単 拠したパソコンで其

失する場合には、見ようとする動画上にカーソルを移動 してクリックすることにより、衍宝の本席画像を賞生す ることができるので娘 作性がきわめて良好である。

[図面の結単な見明]

「図1) 本契明の実施別の主染像データを作成するプロセスを説明するための図。

【図2】 本契明の実施例の副映像データを作成するプ ロセスを以明するための図。

「図3】 本記時の実施例のハイライト終報を説明する ための国。

(CE 4) 本発明の実施制において主収像データと割成 タチータとハイライト技能をマルチブレックスしてメニュー副節データを作成する状況を示す図。

「図5】 本発明の支援的を再生収益により再生する地 合の助作を以明するための図。

【図 5】 本発明の実施制のソフトウェアの一部のソー

スリスト。 【図7】 本発明の実施祭のソフトウエアの一部のソー スリスト.

123 8】 本発物の実施例ソフトウェアの一部のソース

リスト。 [図9] 本発明の実施制のソフトウェアの一部のソー スリスト。 [図10] 本用明の実施例のソフトウエアの一首のソ

-スリスト.

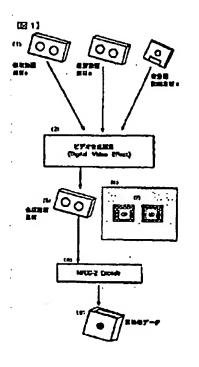
図111 本見明の実施例のソフトウエアの一番のソ ・スリスト。

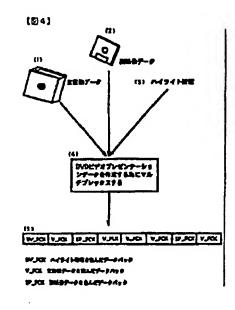
E 12) DV D規格に数 既した記録媒体のデータ権 造を放明する図.

10 13 | 従来のDVD規格には 到したメニュー画面 データの構造を説明するための回。 10 14 | 従来のDVD規格には 到した記録は体を再生状態により再生する場合の動作を説明するための図。 「おきの気動」

o Object) 、 4……再生疑查。

(@ 91 \* \*\*\*\* rtdata/a-kija/AA/AA/a-bg v milisi:M:00, wo-st:M:10 milis:00:00;0, wo be b:10





```
(E) 5]
Shall be justs for Total on Bone 2000
Sat the Sature to arrests the plates or plates 200
Sat the Sature to arrests the plates of the Sature 200
Sat the Sature to arrests the plates of the Sature 200
Sat
```

```
# Shiplature Driving palar noting for Serian Piercero Window

**Babplature Driving palar noting for Serian Piercero Window

**Serial Schiller of 2006

**Detailer from to 2007:2007:200, 2007:2007:200

**England to 2007:2007:200, 2007:2007:200

**England to 2007:2007:200, 2007:200

**Free of Serial Schiller of 2007:2007:200

**Free of Serial Schiller of 2007:2007:200

**Free of Serial Schiller of 2007:2007:200

**Free of Serial Schiller of 2007:2007:2007

**Free of Serial Schiller of 2007:2007:2007

**Free of 2007:2007:2007:2007:2007

**Free of 2007:2007:2007:2007

**Free of 2007:2007:2007

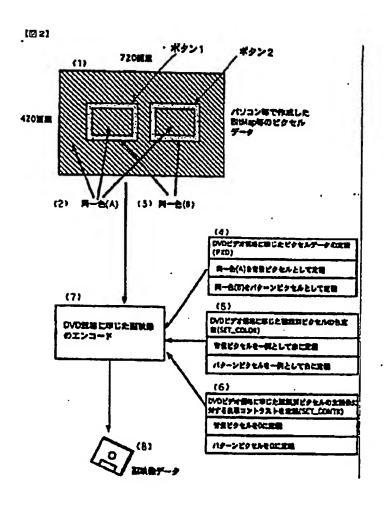
**Free of 2007:2007:2007

**Free of 2007:2007:2007

**Free of 2007:2007:2007

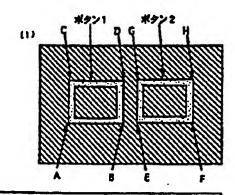
**Free of 2007:2007

**Free
```

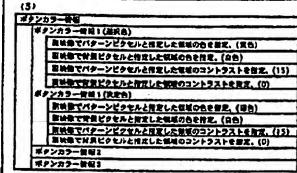


:

[83]



(5) カイライト信仰



(4)

### ボタン1日間

ポタンカラー推奨1を使用する事を注定する

このギチンの位置及び接触をDOAE、CDの各点を展在で設定する

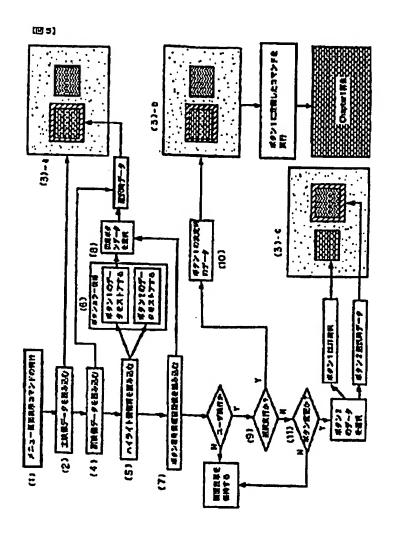
このボタンが決立された場に取行されるコマンド(Ray Chapter 1)

#### ポタン2管理

ポケンカラー物理1 を配用する事を整定する

るすがはこれをおけることには、いっちゃんでは、この大きなのでは、

このボタンが決定された時に実行をれるコマンド(Play Chapter 2)



```
| Color | Colo
```

· Die berrie

